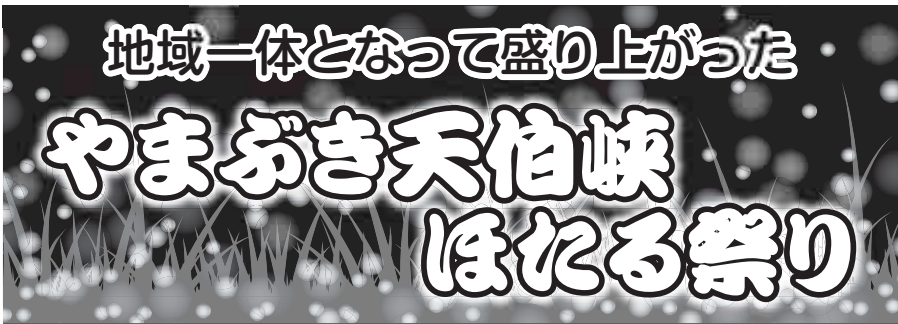




発行所  
長野県下伊那郡高森町  
下市田 高森町公民館  
発行人  
大 洞 利 雄  
☎35-9416  
印刷所  
龍共印刷株式会社



北小児童によるダンスの披露



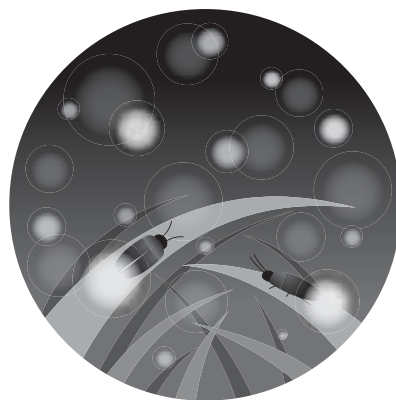
山吹区主催で「第29回山吹天伯峽ほたる祭り」が6月16日(土)に「ほたるパーク山吹」で開催されました。当日は天候に恵まれたことから多くの方々が来場されました。

開会式に先立ち山吹保育園児を中心に参加者一体となった踊り、北小児童の踊りと「山吹ほたる太鼓」の音色で会場が盛り上がり、フラダンス披露へと続きま

した。実行委員長の平澤範明山吹区長は開会式で「リニア開通などにより環境が変わることが心配されますが、いつまでもホテルが飛び交う里であってほしい」と挨拶されました。

ステージでは太鼓やダンスなど特色ある催しが披露され、来場者から大きな拍手が送られていました。また会場では食べ物、魚すくいなどに長蛇の列ができ、大盛況でした。今年は例年の屋台に加え、高森

町わかもの☆特命係が飯田女子短期大学とコラボして商品を販売しており、会場盛上げ役となっていました。天伯峽ほたる管理委員会主導のもと、北小4年児童がホテルの幼虫を生育しており、毎年冬の寒い時期に山吹保育園児とともに幼虫を放流してホテルの保護活動を行っています。当日は辺りが暗くなり始めるころからシャトルバスの運行が始まり、多くの親子連れが足を運び、ホテルの幻想的な光を楽しみました。



会場では花火も打ち上げられ、山吹区民の一大イベントであるこの祭りは最後まで盛り上がりを感じさせるものとなりました。

## 熱戦! 山吹支館 ペタンク大会

6月3日(日)山吹支館ペタンク大会が高森ドームで開催されました。

この大会は町民運動会の無い年に支館内の分館対抗で行われ、前回の大会からペタンクが行われておりま

す。当日は晴天に恵まれたため、農作業等が忙しく都合のつかない人がいる中、各分館の役員の皆様の努力で大勢の人に参加して頂くことができました。

山吹区長、公民館長の挨拶の後試合が行われました。各分館の体育部員が審判にあたるということで、開会式前にスポーツ推進委員の方からルール等の説明を受け試合はスムーズにスタートしました。各分館3チーム編成で1位57位まで順位がつくように全分館が3試合ずつを行いました。

| 順位  |     |
|-----|-----|
| 第1位 | 竜 口 |
| 第2位 | 山吹中 |
| 第3位 | 新 田 |
| 第4位 | 山吹上 |
| 第5位 | 下 平 |
| 第6位 | 上 平 |
| 第7位 | 駒 場 |



ペタンクは、ピュット(目標球)にブル(鉄球)をいかに近付けられるかというルールが分かり易く、子供からお年寄りまで幅広い年齢層が楽しめるゲームです。ルールが単純なだけにやる前はあまり面白くないスポーツかなと思いがちですが、いざゲームになると上手い下手に関係なく、すぐ夢中になれるスポーツです。この日も小学生からお年寄りまで100名余りの選手が参加し、一

## 三面鏡

▼気象庁から例年になく早い梅雨明け宣言が出された後、数週間には出来事が立て続けに起こった

▼サッカーW杯に湧いている最中にオウム事件の死刑囚7人の死刑執行が行われ平成の大事業に終止符が打たれようとしていた▼人間が起こした無差別殺人事件に法の下で人間が裁きをつけた。様々な見解や思惑が交錯したなかでの決断だったという▼次の日「数十年に一度」という人間の思惑を遙かに超えた大雨による災害が西日本の各地を襲った▼山が崩れ、多くの人の命を飲み込んだ。やりばのない悲しみと苦しみを再び天は人間に下した▼何気ない日常が突然奪われ、愛する人を亡くす喪失感はいかにばかりかと想像に堪えない▼生命は人間だけにあるものではないが、人は環境や育ちのなかで慈しみ愛情を持って深く関わり合う事ができる能力を持ち合わせている。一人の人の周りには誰にも、互いに支え、支えられる多くの人が存在する。家族、友人、職場、地域▼トウモロコシ畑で汗を流す背に「暑いね。よく頑張るねえ」とかけてくれる声に励まされて疲れした手足に再び力が入る。そこには思惑も見解も何も無い。置かれた状況に思いを巡らせ共感しあう人との繋がりがあふれる▼「人の命は尊い」そんな思いを強くした7月だった

## 論 説

7月初めに発生した西日本豪雨災害は、広域に渡り甚大な被害をもたらした。この災害で211名の方が命を落し、未だ20名が安否不明(7月17日現在)となっている。テレビに流れる映像は、東日本大震災を彷彿とさせるほどで、水害の恐ろしさを思い知るばかりである。しかしながら今回は、気象観測技術も精度が上が

## 自然災害と自治

り返ると、約300年前の「ひつじ満水」では、大島の山肌が山津波となっており、大島川下流を襲い、現在の出砂原一帯が埋まったとい

指示が出されても自宅にとどまった人が多くいたこと、原因のひとつといわれている。身近な過去の大災害を振

被害をもたらした。昭和58年の「五八災害」では、天竜川の水位が

異常気象がもたらす自然災害は想定外である。日頃の準備や危機管理はもちろん、いざという時に運命を分けるものは自治会の力だ。今回の災害でも、行政の機能がストップした町では、それぞれの自治会で住民同士が助け合い協力し合っ



# 吉田南地域の検討プロジェクト

吉田南地区は、昭和40年代に町が行った売地分譲により、急速に人口が増加した地域です。今、高齢世帯の多い地域であっても、地域のつながりを保ちつつ、住み慣れたこの地区で生活を続けていくためには…。

そんなことが必要か？どんな仕組みになればいいのか？一緒に考えましょう！このことで、地域力創造アドバイザーの高橋寛治さんを迎えて検討会を始めました。

高橋さんは昭和19年飯田市生まれ。飯田市役所へ入庁後、公民館主事、まちづくり推進室長、産業経済部長を経て平成16年退職。同年10月より和歌山県高野町助役(副町長)。平成22年退職。埼玉大学非常勤、高野山大学客員教授等を歴任さ

れ現在阿智村や松川町で活動中です。

検討プロジェクトは毎月1回地区館で、納得できる吉田南の未来像を皆さんに決めてもらうこと。

地区内で困っていることは、二人世帯の増加と高齢化。組合の中で役員が来ない。組合を辞める動きがある。自治会や組合はどのようにあるべきか。辞

めても町の配達物は郵便で届くので不自由ではない。11・12常会一緒になれないか？高齢の私達はどうすれば良いか？退会時の話し合い。他町村の事例を聞いた。0才〜4才迄の子どもが少なく、0ベースからの話し合いをしたい。等々がある。

このような話し合いの機会を設けていることを、知らない人が多いと思うので、常会の皆に話して、知ってもらい、後押ししてもらいながら検討プロジェクトをよりあげていきたい。

高橋さんも「地域の皆さんと話し合いながら一緒に解決していきたい」とおっしゃっていました。

困った時は助け合い、町民運動会で優勝したことを思い出しなが、これから吉田南地区ばかりでなく、町全体がつながりのある住みやすい町になることを願っています。



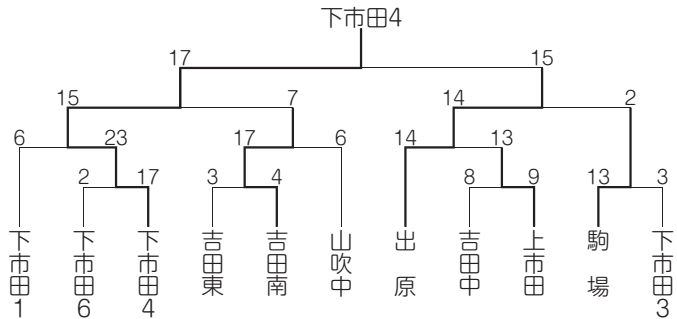
## 公民館スポーツ大会

7月1日(日)、公民館スポーツ大会が開催されました。今年も多くの方にご参加いただき、全21分館による分館対抗を無事開催することができました。

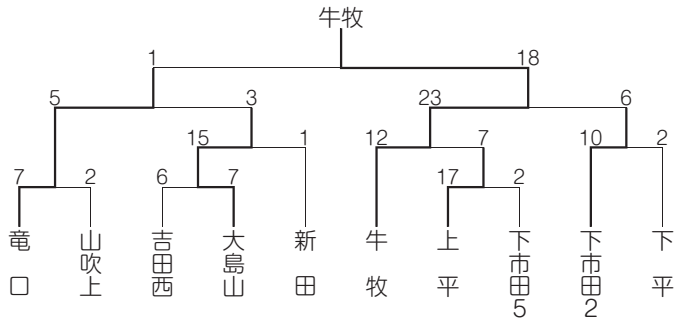
選手として参加された方や応援に来られた方、体育部の皆さん、関係の皆さん大変お疲れ様でした。ありがとうございました。

### 平成30年度 スローピッチソフトボール大会結果

#### 町民グラウンドブロック



#### 中学グラウンドブロック



#### 【試合結果】

- <町民Gブロック>  
優勝：下4分館  
準優勝：出原分館  
第3位：駒場分館  
第3位：吉田南分館
- <中学Gブロック>  
優勝：牛牧分館  
準優勝：竜口分館  
第3位：下2分館  
第3位：大島山分館



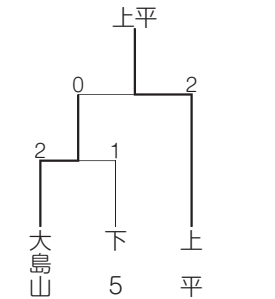
町民 G 優勝 下4



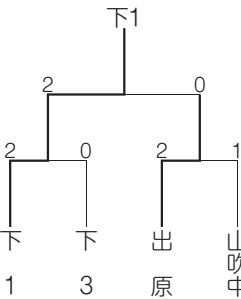
中学 G 優勝 牛牧

### わんバウンドふらばーるバレー結果

#### 中学校体育館ブロック



#### 町民体育館ブロック



#### 【試合結果】

- <町民体育館ブロック>  
優勝：下1  
準優勝：出原  
第3位：下3  
第3位：山吹中
- <中学校体育館ブロック>  
優勝：上平  
準優勝：大島山  
第3位：下5



中学校体育館 優勝 上平



町民体育館 優勝 下1



## 島岡大会紹介

明治大学の名物監督、故島岡吉郎氏はこの高森町の出身で、平成元年に77才で亡くなるまでに大リーグ戦において明大野球部を15度の優勝に導くなど多くの実績を残しました。星野仙一さんをはじめ多くのプロ野球有名選手を育て、平成3年にはアマチュア競技者表彰第1号として野球殿堂入りに決定されました。当町では、故人とご遺族の意思を基に平成元年9月23日より本大会を開催しています。



多くの青少年に野球を通じて、島岡監督の「人間力」の養成を目指す本大会は、今年で開催30回を迎えます。この大会により、この地方の多くの青少年が野球というスポーツを通して、技術的にも人間的にも大きく成長することを願っています。





# 特集「高森の山」

## 「山の日」の由来

8月11日は国民の祝日「山の日」です。この「山の日」は、「山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝すること」を趣旨として平成26年に制定され、平成28年より施行されました。また、国土の約8割を森林が占める長野県では、平成26年より7月の第4日曜日を「信州山の日」に制定し、県民共通の財産である「山」に感謝するとともに、「山」を守り育てながら活かしていく機運の醸成の機会としています。

## 「高森町」町名の由来

昭和32年に市田村、山吹村が合併し新しい町が誕生しました。町の名は一般から募集し、応募のあった300通、150種類の中から次の4つの理由により審査員全員の賛成のもと「高森町」に決定しました。

① 町名の原拠高森山は、市田、山吹両村の要の如く西方の頂点に位し、豊かな水源地として沃野を培うその雄姿は新町名にふさわしい。

② 高森の持つ音調は気品高く、朝夕眺める清澄な重厚な山姿と共に全町民に親しまれ、高遠な理想と健全な繁栄を象徴している。

③ 読むにも書くにも無理がなく、文字から来る感じもよい。

④ 同町名は、県内には勿論なく、全国にもまれである。このように、「高森町」という町名は「本高森山」に由来したものののです。

編集部では、「特集 高森の山」の掲載にあたり、高森町を代表する山を選定することとしました。その選定基準は

- ① 山の名前が広く町民に知られていること    ② 地図に山名が掲載されていること  
③ 国土地理院の三角点が設置されていること    ④ 山容が山らしいこと

選定の結果、基準を満たす次の6つの山が選ばれました。編集部ではこの6つの山を「高森6山」(たかもりろくざん)と呼称し、今後、広めていくこととしました。

公民館  
編集部選定  
高森6山  
たかもり

### 本高森山

**標高** 1890.11m  
**頂上位置** 北緯 35° 36' 56" 東経 137° 49' 24"  
**三角点等級** 三等 **点名** 本高森  
**特徴** ・木曾山脈の主稜線から風越山へ延びる支尾根上にあり、山頂は高森町、飯田市、松川町の境界。・大島川の水源であるとともに、飯田松川、片桐松川の集水域の一部をなす。・山頂周辺ではシラビソ、トウヒ、コメツガの亜高山針葉樹林がみられる。  
**展望** ・南南東方向が開け、明神橋から山吹下平の天竜川沿い、吉田本城付近が見える。・北側の樹間から烏帽子岳、池ノ平山が見える。  
**登山道** ①高森カントリークラブの上、林道小沼大沢川線終点の登山口から登る一般ルート。②念丈岳、大島山を経由して本高森山に至る上澤新道…烏帽子岳からの周回が可能な健脚向けルート。

### 大島山

**標高** 941.35m  
**頂上位置** 北緯 35° 34' 18" 東経 137° 50' 52"  
**三角点等級** 三等 **点名** 大島山  
**特徴** ・大島山地区の背後の山。全山アカマツ林に覆われる。・盗人道より前(東側)に位置し、堂所断層の活動により形成された断層突起。・仏ヶ洞、神明洞、袈裟ヶ洞等、山麓の瑠璃寺との関係を伺わせる地名が多い。  
**展望** ・頂上、又は登山道からの展望は利かない。  
**登山道** ①大島山の竹原建材の前から、反射板を経由して尾根伝いに登るルート。②堂所から神護沢沿いに盗人道を北上し、途中の峠状から吉田区有林巡視路をたどるルート。

### 前高森山

**標高** 1637.36m  
**頂上位置** 北緯 35° 36' 08" 東経 137° 49' 59"  
**三角点等級** 四等 **点名** 前高森山  
**特徴** ・三角点は頂上の北東側にある。真の頂上の標高は1646m(25,000分の1地形図の標記)・特徴的な釜を伏せたような山容で、全山カラマツに覆われる。・旧山吹村と市田村の境、大正時代の境界石が今もある。  
**展望** ・展望は利かないが、樹間から僅かに本高森山が望まれる。  
**登山道** ①高森カントリークラブ上の登山口から本高森山登山道を登り、前高森山分岐からひと登りする。②吉田山頂上から北方へ尾根をたどり、三角点手前で①のルートに合流する。

### 牛牧山

**標高** 1480.87m  
**頂上位置** 北緯 35° 34' 37" 東経 137° 49' 01"  
**三角点等級** 三等 **点名** 牛牧  
**特徴** ・牛牧連山の最も奥に位置し、牛龍山(うしろやま)とも呼ばれる。・飯田市との境をなし、背後は上郷の野底山。また弓矢沢側は座光寺財産区有林となっている。・本高森山まで飯田市との境界の尾根が続く。地形図では、ここまで破線道の標記がある。  
**展望** ・頂上手前で南方が僅かに開けるが、頂上からの展望は利かない。  
**登山道** ①牛牧マレット場の西側 米の沢から前山、猿懸、クララを経て尾根とおしに登るルート。②弓矢沢の上流 ヌク沢から座光寺財産区有林の境界尾根を登り①に合するルート。

### 前山

**標高** 1009.33m  
**頂上位置** 北緯 35° 33' 42" 東経 137° 50' 02"  
**三角点等級** 四等 **点名** 南沢  
**特徴** ・牛牧連山の前山という意。前山から奥に「入山」、「後山」という。三角点が設置されているので、地元では「三角点」と呼ぶ。・大島山と同じく盗人道より前(東側)の山、同様に堂所断層の活動により形成された。・中腹の尾根上には、いろいろな神様、仏様が祀られ、人々の生活に密着した里山。山の神、浅間様、三峰様、平成観音等  
**展望** ・頂上からの展望は利かないが、手前の平成観音付近からは牛牧の里が見下ろせる。  
**登山道** ①牛牧マレットゴルフ場西側 米の沢から登るのが代表的なルート。②上記の外に山麓からの作業道が幾筋もあり、①のルートに合流する。

### 吉田山

**標高** 1450.6m  
**頂上位置** 北緯 35° 35' 25" 東経 137° 50' 21"  
**三角点等級** 二等 **点名** 吉田  
**特徴** ・町内のどこからでも眺めることのできるシンボリックな里山。小学生の遠足やキャンプでも親しまれた。・戒壇不動、不動滝と山頂を挟んで東西に不動明王が祀られる山岳宗教の山でもある。・山頂周辺にブナ林が見られ、町内では希少な存在。  
**展望** ・東側は伐開され伊那方面が開ける。足元に松川町を俯瞰する。遠くは美ヶ原、蓼科山、八ヶ岳も見える。南アルプスは北部の鋸岳、東駒ヶ岳、仙丈ヶ岳から荒川三山まで遮る物なく良く見える。・南側の樹間から聖岳や南アルプス深南部を望む。・西側～北西側の樹間から摺古木山、安平路山、前高森山が見える。  
**登山道** ①堂所から吉田山キャンプ場を経由するコースは最も一般的で大勢の人が登るルート。②山の寺から戒壇不動(かいだんふどう)を経て頂上に直接登るルート。傾斜は急だが最短距離のルート。③出原林道終点、吉田林道終点から登るルート。両ルートは途中で一緒になる。



飯田市美術館から見た  
高森6山 2018年5月19日撮影



## 下市田3区 多世代交流事業のご紹介

下市田3区では6月17日に、多世代交流「軽スポーツの集い」&ちよつと防災という事業を実施しました。

午前中は、高寿会の皆さんと小学生や幼児が、囲碁ボールやボタンク等の軽スポーツを、チームを作って楽しみました。また、防災委員の指導のもとで、レンジガストープでマシュマロを焼いて試食したり、水消火器の使い方を学んだりしました。これらの活動を体験する中で、年齢をこえた交



皆さんで仲良く囲碁ボール

午後には、ちよつと防災で、消防署の方に、胸骨圧迫法やAEDの使い方、救命の基本を指導してもらいました。防災委員には、応急処置の仕方や新聞スリッパ、レンジガストープの作り方等、有事の時に役立つことを教わりました。

この事業が始まった時期は定かではありませんが、「地域の繋がりを大切にしていこう」という考えから始められたのではないかと思います。私達中高齢者



## まちのとしょかん

7月3日～5日まで、高森中学校の2年生4名が図書館で司書の体験をしました。移動図書館車や本の配置換え、POP作りなどをしてくれました。

## 中学生が「お仕事体験」!

### 移動図書館車「きんもくせい」

初日は移動図書館車「きんもくせい」の巡回を体験し、北小学校へ行きました。北小出身の生徒もあり、児童や先生方にも歓迎されてのお仕事体験となりました。

て関係、女性・子供の健康、教育、家庭生活関係の棚の本が一目で見やすくなったので、ぜひご利用ください。入口を入って反対側、一番奥の壁の棚です。

### 特集「コーナーのPOP作り」

児童書エリアにある、今年度の読書感想文コンクールの課題図書のコナーにPOPを作ってもらいました。細かい部分まで丁寧に描いてあり、職員が作るものとは違う雰囲気がとても良いです。



N・Hさん作

### 本の配置換え

二日目は館内整理休館日だったので、大幅な本の移動と整理をお願いしました。壁のほぼ一面にあたる棚から職員が不用となったものを抜き、掃除や整理をしながら移動してもらいました。

重い本を上げたり下ろしたりと、体力を使う作業でしたが、全員で協力して指示通りにきばきと動いてくれたので、順調に終わらせることが出来ました。この作業によって、子育て

### 開館時間延長と上映会のお知らせ

～8月の金曜日は夜9時まで～

8月の金曜日の開館時間が午前10時～午後9時となっており、それに合わせて図書館所蔵のDVD映画上映会を行います。『そして父になる』先日カンヌ国際映画祭でパルムドールを受賞した是枝裕和監督の作品。カンヌ国際映画祭審査員賞、日本アカデミー賞優秀作品賞等受賞。開始時間 全日午後7時半。申し込み不要。

### 《映画上映会日程》

・8月17日 親子向き『新・恐竜大進撃』ティラノサウルスなどの誕生から絶滅までをCGを駆使してわかりやすく紹介。

・8月24日 親子向き『アルプスの少女ハイジ』高畑勲演出の長編アニメーション。  
・8月31日 大人向き

【8月の開館時間】  
火・木曜日・土日祝日 午前10時～午後6時  
金曜日 午前10時～午後9時  
【休館日】月曜日  
問い合わせ 35-9434

## きりっ人 高森

### 書により更に輝く人生

書家・壺

恵

美さん(下市田)

今回は、下市田在住で「書家」として活躍されています壺恵美さんをご紹介します。

昨年10月、フランス・パリで開催されたDISCOVER THE JAPANESE ART 2017に出展したタイトル「蝶」が、117点の作品の中から準グランプリに選ばれた。作品は墨による創作で、「どこか、とぼけた表情・表現の作品ですが、ここに込めた物語があるん



「今も、これから、道とするなんて想像もしていません。突然の個展開催は約20

です」と語ってくれた。現在、書・墨による抽象作品制作、書道教室の「風の谷教室」、お酒のラベルなど筆文字デザインや、洋服の墨染め、音楽家や様々なアーティストとの即興のライブパフォーマンスなどをされる壺恵美さんですが、パリの作品受賞について聞くと「今やスタートに立った感じがします」との言葉。会社員をしていた頃、突然の個展開催をきっかけに始

年前、全くの素人なのに無茶な依頼を断れず、一ヶ月で準備し開催したと言う。そこにたまたま来場された、パッケージデザインなどを手がけるデザイナーの目に止まり、筆文字の依頼が来るようになったとか。初めて手がけたのは、地元酒造会社のお酒のラベルの筆文字で、いきなり依頼者の思いや希望を表現するよう要望され、何度も出し直し、一週間の徹夜の末、何百枚もの中から一つやっとOKが出たそう。しかし、筆の瞬間の動きだけで味や思いなどを表現し、喜んでもらえる、つかみどころのない筆文字への興味に火が付き、その後、会社員から転身、6束の草鞋に履き替え、その中の一つに書道教室もス



パリのギャラリーにて受賞作品と (左側が壺さん)

